

テーマ 養護教諭の職務をひらき・つなげ・深めようー専門性とマネジメント力の発揮ー

近年、児童生徒を取り巻く社会環境や生活環境の急激な変化は、児童生徒の心身の健康に大きな影響を与えている。いじめ・不登校・携帯電話・ネット依存・ストレスによる心身の不調などのメンタルヘルスに関する問題、喘息や食物アレルギー等のアレルギー疾患、さらには自然災害や事件・事故の発生に伴う心のケア等、数多くの健康課題があげられる。

これらの健康課題について適切な対応を図るため、養護教諭への期待や役割がますます高まっている。

このような児童生徒の心身の健康課題は、多様化、複雑化、深刻化している。学校では養護教諭が専門性を発揮し組織的に推進していかなければならない。そのためには、学校保健活動の中核的役割やコーディネーター等の役割を踏まえ、養護教諭の職務（保健室経営・保健管理・保健教育・健康相談・保健組織活動）を日常的に実践し、学校内外の組織との連携、連帯、連動を深めながら、養護教諭としてのマネジメント力の向上をさらに図っていかねばならない。

また、静岡大学に念願であった養護教諭養成課程が開設されたことは静岡県の養護教諭にとって「養成・採用・研修」の流れに新たな時代を迎えることになった。

静岡県教育委員会をはじめ関係諸機関並びに静岡大学と連携を図りながら、静岡県養護教諭研究会の新たな 1 ページをひらき、次世代へつなげ、深めていかななくてはならない。

## 1. 本年度の努力点

(1) 養護教諭の専門性と特質を生かした資質の向上に努める。

- ① 児童生徒の健康課題の解決に向けた実践的な能力を高めるための研修を深める。
- ② 組織を生かし、組織に生きる養護教諭のあり方についての研修を深める。

(2) 静岡県養護教諭研究会の運営の充実に努める。

- ① 代表者研修会を核として課題解決に向けて努力し、全県及び様々な教育を取り巻く機関などとのネットワークを広げ、研究会組織の一層の充実に努める。
- ② 静岡県教育委員会、県校長会、静岡大学及び全国養護教諭連絡協議会等、関係機関との連携を一層深め「養成・採用・研修」の充実に努める。
- ③ 代表者研修会や各種委員会、会誌や会報を通じて会員相互の理解を深め、資質向上を図る。
- ④ 調査研究委員会活動を生かした要請・要望活動を推進する。
- ⑤ 保健室からの発信・啓発活動の充実に努めて、「養護教諭の在り方、求められること」の研修を一層深める。
- ⑥ 若手育成を目的に研修会への参加を進めていく。
- ⑦ 各学校において、研修で得た内容を実践に役立てる。

## 2. 研究組織

(1) 会員数 801人（平成 28 年 5 月 1 日現在）

小学校：531人 中学校：258人 その他の校種校：12

複数配置校（32校）

未配置校（6校）…全て中学校で兼務有り

(2) 平成 28・29 年 静岡県養護教諭研究会 各種委員会

委員会名	委員長	副委員長	委員	
			役員	ブロック
会誌「たちばな」 59号編集委員会 (7名)	竹内 美保(沼津)	原 陽子(静岡) 織田佳代子(志太)	高井 良子 (小笠)	東・中・西 より各1名
養護教諭 実践事例集 (13名)	池ヶ谷正子(静岡)	名倉 宏美(浜松)	朝妻 尚美 (駿東) 富田 宏美 (磐周)	東・中・西 より各3名
調査研究委員会 (12名)	増田 真澄(磐周)	鈴木 雅己(浜松)	◎中澤 恵里 (三島) 辻野 克美 (小笠)	各地区 より各1名
ホームページ 編集委員会 (5名)	橋本 協子(浜松)	清 美幸(富士宮)		東・中・西 より各1名
組織検討委員会 (28.29年度計画) (7名)	☆織田佳代子 (志太) 土屋 直子(沼津)	橋本 協子 (浜松)	原 陽子 (静岡) ◎中澤 恵里 (三島)	*政令市養護教諭代表 平山美奈子(静岡) 山本 春美(浜松)
役員選出委員会 (9名)	☆富田 宏美 (磐周) 土屋 直子(沼津)	◎中澤 恵里 (三島)	原 陽子 (静岡) 橋本 協子 (浜松)	静岡・静岡西・ 浜松・静岡 理事各1名
養護教諭の活動の 実際 再編委員会	土屋 直子(沼津)	清 美幸(富士宮)		

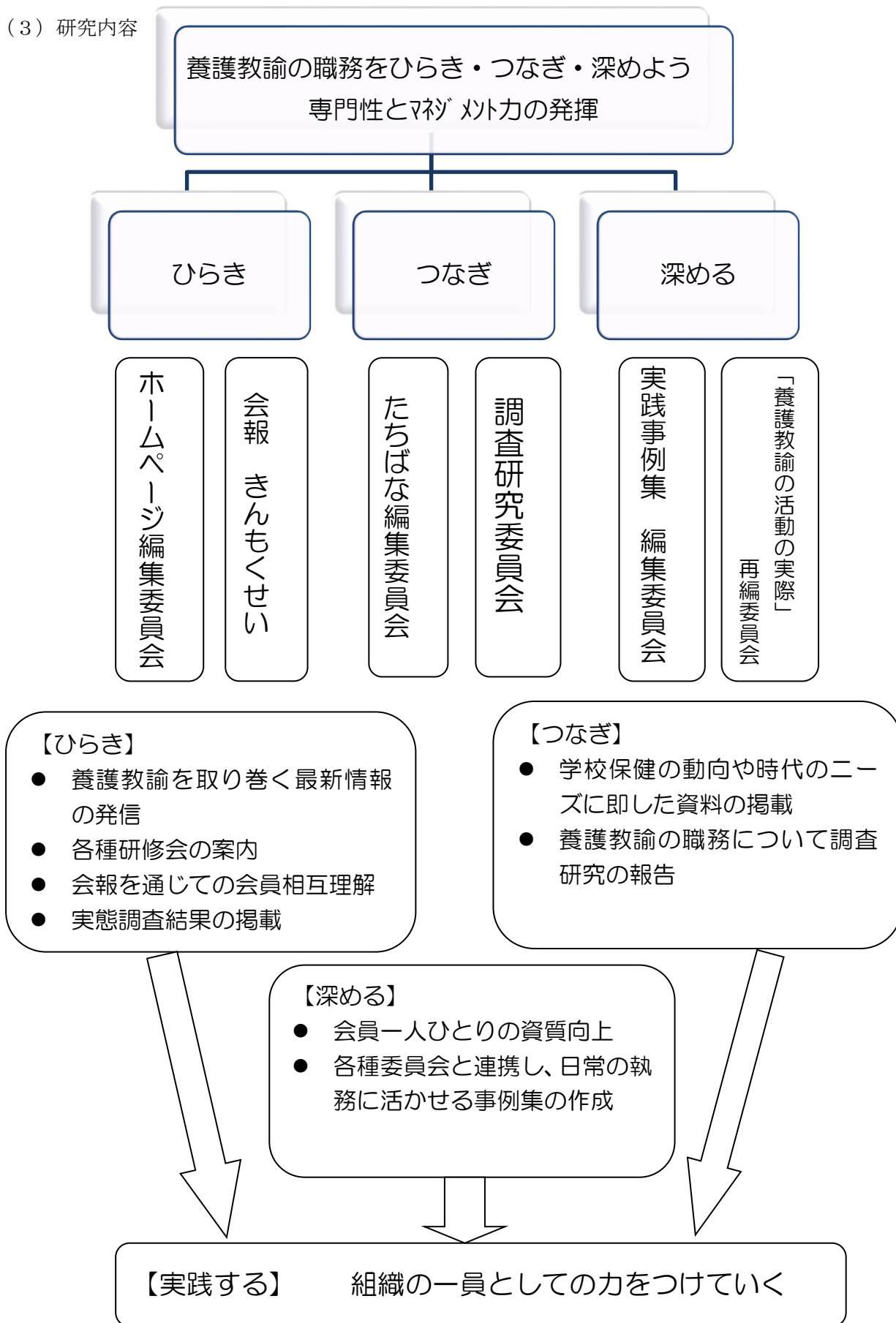
\* ☆は委員会の長

\* ◎は名簿担当

\* 組織検討委員会には、政令市の養護教諭研究会の代表者にも参加を依頼していく。

\* // 顧問校長、会長も参加する。

(3) 研究内容



3. 平成 28 年度 事業計画日程 (案)

項 目	月 日	会 場	内 容	
代表者研修会 (年 3 回)	第 1 回 5/23(月) 13:00~	あざれあ 多目的実習室	平成 27 年度事業報告及び会計報告 平成 28 年度事業計画及び予算案 各種委員会活動計画 平成 28 年役員・理事名簿確認	
	第 2 回 10/13(木) 13:00~	あざれあ 第 1 研修室	各研修会反省・冬季研修会計画 各種委員会中間報告 平成 28 年度活動アンケート	
	第 3 回 2/14 (火) 13:00~	あざれあ	平成 28 年度活動反省 養護教諭にかかわる実態 調査 平成 29 年度役員・理事名簿作成	
養護教諭夏季研修会	8/8 (月)	グランシップ	講演「スポーツにケガはつきものか？ —「見える化」活動の成果報告— (仮) 」 名古屋大学 准教授 内田 良 先生	
	8/3 (水) 9:00~	〃	県教委との打ち合わせ 夏期研修準備会	
冬季研修会	12/2(金)		講演 こども病院 堀越 泰雄先生 午後 分散会	
各 種 委 員 会	たちばな編集委員会	第 1 回 6/21(火) 13:30~	あざれあ 5 0 1	各種委員会のメンバー顔合わせ 各種委員会編集計画等検討 (各校年間行事予定持参)
	実践事例集 15 編集委員会			
	調査研究委員会			
	HP 編集委員会			
	組織検討委員会			
	役員選出委員会			
	養護教諭の活動の実際 再編委員会			
小・中・高交流会 (小中:役員理事 高校:18)	8/23(火)	教育会館 (すんぷらーど)	午前 浜松江之島高校 山口権治先生 午後 藤枝市立藤枝中 増田みちよ先生 分散会	
第 1 回役員研修会	7 月 予定	グランシップ	夏季研修会事前打ち合わせ 県教委との調整	
第 2 回役員研修会	11 月 予定	あざれあ	冬季研修会打ち合わせ	
三役研修会 (随時)		あざれあ	平成 28 年度 反省運営事業計画構想等	

4. 平成 28・29 年度 研究大会・視察研修参加計画

研究大会名	年度	開催日	開催場所	役員	理事・会員		
					東部	中部	西部
全国養護教諭研究大会	28	8/4(木) ~5(金)	滋賀県	山崎・竹内	*	*	*
	29			山崎・増田			
関東甲信越静 学校保健研究会	28	8/25(木)	栃木県	高井	*	*	1 理事
	29						
全国学校保健安全 研究大会	28	10/27(木) 28(金)	北海道 札幌市	山崎・橋本	*	*	*
	29			山崎・池ヶ谷			
全国 養護教諭連絡協議会	28	2/24(金)	東京都 メルパルクホール	山崎・竹内 池ヶ谷・増田 橋本・土屋 朝妻・清 辻野	5	5	5
	29	2月		山崎・竹内 池ヶ谷・増田 橋本・土屋 名倉・鈴木			
日本学校保健会 事業報告会	28	2/16(木)	東京都	織田・富田 中澤	1	1	1
	29			原			

5. 平成 28 年度 その他研究大会等

研究大会名	年度	開催日	開催場所	参加者
全国養護教諭連絡協議会 学校保健連絡協議会・総会	28	6/18(土)	東京都 ヒューリックカンファレンス	山崎・橋本
中部ブロック養護教諭 代表者会	28	8/18・19	石川県	山崎・土屋
退職養護教諭会	28	9月上旬	東部	山崎・竹内
全養連学習会	28	1~1		
けんこう静岡 執筆者	28	7月発行	5/11 〆切り	東部幹事(朝妻尚美) 中部幹事(原陽子)
第59回東海学校保健学会	28	9/3(土)	静岡グランシップ	自主参加
静岡県学校保健研究大会	28	11/10(木)	伊東市観光会館	山崎
第39回生徒学校保健委員 実践発表会(中学校)	28	12/26(月)	あざれあ 大ホール	山崎・増田・竹内
指定都市学校保健協議会	28	5/29(日)	静岡市	